THOMSON REUTERS
ONESOURCE™

お客様導入事例

世界的なエネルギー企業が複雑なFTA規制に対応 自動化により手作業と決別

FTAの最適化により年間100万ドルのコスト削減を実現

1 企業

50カ国以上で事業を展開し、売上高1,000億ドル超の石油・ガスを提供する某多国籍企業は、国際貿易に関する厳しいコンプライアンスを遵守するのに困難を感じていました。同社は多様なサプライチェーンネットワークを持っており、複雑な製品群を管理する必要があったのです。

2 課題

様々なFTAを管理することは非常に困難な業務です。同社の事業の性質と多様なサプライチェーンを考えると、常に最新の規制の変更を把握し、複数の階層にわたるBOM（部品表）を管理することは非常に困難でした。また、HS分類およびサプライヤーの管理に古いプロセスを使用していたため、財務およびコンプライアンスにおいて様々なリスクにさらされていました。そこで経営陣は、貿易コンプライアンスの自動化ソリューションの導入を検討し始めました。

- **複雑なFTA規則**
- **コンプライアンス違反による罰則・罰金のリスク**
- **ヨーロッパ、アジア、南北アメリカで異なる情報**

3 実践 – 国際貿易とFTAの一元管理

問題の解決には主に2つの重要な機能が必要でした。まず貿易業務全体を一元的に管理・監督し、絶えず変化する複雑なFTA業務環境を管理するツールです。

最新の貿易規制、関税スケジュール、原産地規則、輸出入管理（OGA/PGA）といった世界各地の国際貿易に関する情報を必要です。鍵となるのはGlobal Trade Contentソリューションが持つ情報の深さと幅広さでした。210か国以上、60を超える複数言語による詳細な地域コンプライアンス情報に24時間365日アクセスできるため、チームは情報を確保できるうえ、コンプライアンスに関するリスクにリアルタイムで対応し、コンプライアンス違反に対するペナルティを回避することができます。

貿易コンプライアンスチームは、更にリアルタイムのFTAデータ処理により、分類精度を高めることができました。FTA Managementソフトウェアは、FTA独自の原産地規則に基づいて商品を認定する機会を自動的に特定するため、陸揚げコストの削減や関税の撤廃につながり、結果的に企業の収益性をさらに向上させることができます。

4 成果

導入から数年のうちに、年間100万ドル以上のコスト削減を達成しました。コスト削減に加え、貿易チームの生産性が向上し、貿易部門とサプライチェーン部門の連携が改善されました。

- **年間100万ドル以上のコスト削減**
- **可視性と意思決定の向上**
- **グローバルプロセスの標準化により、コンプライアンス管理を強化**

5 トムソン・ロイターとの提携

同社は、トムソン・ロイターが、シンガポール、ブラジル、米国など同社がターゲットとしている地域で強い存在感を示しており、Fortune 500にランキングされた実績を持つことから、ONESOURCEの導入を決断しました。
もう1つの重要な要素は、同社とサポートチームのために作成された導入ロードマップです。このロードマップにより、自動化された国際貿易コンプライアンスシステムに大規模なユーザーベースをスムーズに移行することができました。
マルチソリューションプラットフォーム「ONESOURCE Global Trade」では以下のことが実現可能です。

- **国際貿易規制・規則データを管理するGlobal Trade Content**
- **製品分類を決定し維持するGlobal Classification**
- **FTAガイドライン遵守のためのFree Trade Agreement Management**

ONESOURCE国際貿易管理ソリューションは
御社がFTAを最大限に活用するサポートをいたします。

お問い合わせ
marketingjp@thomsonreuters.com

THOMSON REUTERS
ONESOURCE™